

# 保育北九州

令和3年1月1日  
 発行 (一社)北九州市保育所連盟  
 〒805-0019  
 北九州市八幡東区中央2丁目1-1  
 (レインボープラザ5F)  
 電話(093)661-2153番  
 発行人 酒井 光 義  
 編集人 西 敏 昭

2021 **202**



「こしも じぶんでつくれた  
 たこが うまくあがるいいな」

(5歳児の作品)



## 雑感 「先人の言葉」

歴史に名を残した人物や家々の祖先が、さまざまに難い言葉を残しています。座右の銘として、自身の戒めや人生訓としている方もたくさんおられるのではないのでしょうか。

私はと言うと、これといった座右の銘はななく何事にも感激の薄い日常ですが、初めて聞いた時から耳に残る言葉があります。「やってみせ 言ってみせ 聞かせて させてみて 誉めてやらねば 人は動かじ」

第二次世界大戦下、連合艦隊司令長官であった山本五十六の格言です。日米開戦のきっかけになった真珠湾攻撃を行った人物としてご存知の方もおられると思います。

もともと浅学な私は、歴史に興味があるわけでもなく、詳しい人物像や経歴など知る由もありませんが、言葉のみ頭に残り続けています。

しっかりとお手本をみせること、なぜ必要かを説いて見守ること、そしてできた時には褒めること。子どもはもとより、大人にも通じる理屈があるようで折にふれて思い出します。「自分が何もせずには、人はついてきてはくれない」という違う意味も含まれているような気がします。

相変わらずの浅学で、どのタイミングでこの言葉が語られたのかはわかりませんが、いつ戦争が起きてもおかしくない、あるいは、私たちが想像できないほど厳しかったはずの戦時下を軍人として生きた人が、こうした

考えを持って人に向き合っていたことには不思議すら感じます。

「やってみせ……」の言葉を知ってしばらくしてから、次のような続きがあることを知りました。

「話し合い 耳を傾け 承認し 任せてやらねば 人は育たず」  
 「やっている 姿を感謝で 見守って 信頼せねば 人は実らず」

徐々に難しい課題を課せられているように感じますが、本当に同感です。

私たちの活躍の場は、艦隊とは違い保育園という小さな集団ですが、日頃さまざまに人と関わる際の根幹にこのような土壌があれば、豊かな関係が築けるようにも思います。

まだまだ、私にはそこまでの器がなく難しい話ですが、子どもたちにもよく言うように「お話をしっかりと聞くこと」「ありがとうとしっかりと伝えること」「人を疑わないこと」「くらはい、心掛けて真似したいところです。」

私たちの保育園が、子どもたちはもとより、保護者も含めた「人が育まれる場所」であるためには、キーパーソンになる職員が育たなければ機能しないことを教えてくれているように感じます。たまに思い出して勝手に納得している先人の言葉です。

キンダーポート保育園  
 園長 林田 猛利

## 「ちょっぴりこわいけど げんきにすごせるように おししに かんてもらう」

〈提供 八幡東支部〉

(5歳児の作品)

表紙	1
新年挨拶	2～3
認定こども園について	4～5
第58回 北九州市保育研修大会	6～7
仲間たち	8～9
支部近況	10～11
雑感・編集後記	12

## 編集後記 — コロナ禍の時代 —

人類が1年前に初めて知った未知なるコロナウイルス(COVID-19)により、世界で7,340万人以上が感染し、163万人を超える犠牲者を出しています。

コロナの感染拡大により、私たちの日常生活も大きく変化し、Web環境を活用したシャットインエコノミーの実践が急速に浸透し、外出の自粛、外出時のソーシャルディスタンスの確保など三密を避ける多様な生活が実践されています。

保育所(園)等の生活でも感染リスクを避けるため、登園・降園時の受け渡しを玄関で行う、職員のマスク着用や検温、健康チェック、園の換気、消毒、手洗いなどの感染予防策を徹底しています。三密を全て回避出来るわけではありませんが、最大限の努力を行っていかねばと思います。

給食では、飛沫防止のパーテーションや間隔をあけて座る、保育士もマスクと共にフェイスシールドを着用するなど難しい場面もありますが、給食での感染リスクの予防対策が毎日のように行われています。いつまで続くのだろうかと不安に駆られますが、以前のように楽しくおしゃべりしながら、給食を食べる様子に戻ることを願うばかりです。

コロナウイルスに有効な薬やワクチンの開発が各国で進められ、アメリカやイギリスなどでは医療従事者等へのワクチン接種が始まっています。私達はウイルスが身の回りにいる事を前提とした生活を行っていかねばならず、子ども達が安心・安全に保育所(園)等の生活を送るために、一人一人が感染拡大防止を意識する事が重要であり、子ども達一人一人の笑顔と命を守るためにも、各家庭と職員が一丸となって感染予防に努めていかねばなりません。

「保育北九州」編集長 西 敏 昭

【牛歩のごとく一歩ずつより良い紙面づくりのため編集委員一同努めてまいりますので、皆様のご支援とご協力の程よろしくお願いたします。】

# 新年のご挨拶

一般社団法人北九州市保育所連盟  
会長 酒井 光義



あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。昨年は当連盟の主催する各事業におきまして、皆様方の多大なご理解とお力をいただきましたこと心よりお礼申し上げます。本年も変わらぬご協力のほどお願い申し上げます。

昨年の年明けから新型コロナウイルス感染症の発症が世界中に広がり、多くの人々の命が奪われるとともに罹患され、今なお治療されている方も増大しています。皆様によりお悔やみ申し上げます。皆様にお見舞い申し上げます。そしてその対応に、自ら感染リスクを負いながらも懸命に治療に当たられている医療従事者の皆様に心よりのエールを送りたいと存じます。

そしてそれはそのまま私共保育界においてももしかり、同じ様に感染リスクを負

いながら、子どもたちの健やかな成長と保護者の就労を支えるために、最大限の感染拡大防止に努めながら日々の保育に当たられている会員の皆様方に対し心よりのエールを送りたいと存じます。ご苦労様です。そしてありがとうございます。

コロナ感染症の発生以来、私たちの日常が変わってしまいました。保育所(園)等では元々感染症に対して、保育を進めるうえで、日頃から手洗いやうがいなどを指導励行してまいりました。その他の感染症についても、近年は研修を受講したうえでその対策に鋭意努めていたのですが、それだけに留まることなく保育そのものに、また園内のあらゆる行事に対して関係してくると思ひもよらなかつたというのが実感でありましょう。

卒園式を皮切りに、入園進級式、遠足、保護者参観、夏まつり、運動会、遊戯会

等々どれをとってもこれまで通りに行うことは出来ませんでした。しかしそれは命にかかわる大事であることから、感染防止対策のうえでは最優先すべきことであることに間違いはなかったこととです。ただ保育所(園)等に通う子どもたちのことを考えると、保育所(園)等を通して体験したこと、自分で出来るようになったこと等を認めてあげる、褒めてあげる場、しかも実体験として一番身近にいる保護者の方々に見てもらい、励ましてもらい、喜んでもらう場があつてこそ自信につながり次に挑戦しようとする意欲をもたらずはずの場面が見れなくなることで、一番の辛い思いとしたことが私共の思いの中にあつたことだと思ふのです。

「保育はとどまらない」だからこそと会員の皆様が各保育所(園)等にあって、知恵を絞り意見を交換しながら、日々の保育とともに園内の行事の形を変え工夫を凝らしてやってこられてきたことが手に取るよう見えてきます。そしてその思いは子どもたちにももちろんのこと各保護者の方々にも強く伝わっていることでありましょう。

コロナ感染症の防止対策に関する国の施策は、今後どのように継続し対応する

のかは先が見えていません。ワクチンの製造や接種の知らせも出てくるようですが、不安な材料が山積みで、まだまだ安心できるものではないようです。経済の安定を図るうえでの対策も同様です。こうした状況がいつまで続くのかは分かりませんが、ここで留まるわけにはいきません。

こうした時だからこそ保育所(園)等は最も必要であり、そして必要とされておられ、子どもたちの命を守る砦として維持しなくてはなりません。保育の見直しも当然必要でありましょうが、保育そのものは止めてはいけません。そしてそこに従事する私どもは、使命と自信と誇りをもって務めていかねばなりません。またそのことを広く社会に訴え、国に対してもその職責に対する処遇の向上を図るよう求めていきたいと存じます。

新年を迎え、これまで築き上げてきた認可施設として、保育施設としての誇りを胸に、保育界は新たな一幕の開始となりますが、これまで通り保育そのものは子どもたちの立場に立った目線で、共に歩んで参りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

門司支部
支部長 西 敏昭
保育士会長 上瀧 美絵

小倉北支部
支部長 林田 猛利
保育士会長 室田 尚子

小倉南支部
支部長 伊賀良 昌宏
保育士会長 山崎 啓子

会長 酒井 光義

顧問 西村 賢了

副会長 山本 文雄

松尾 副充

北野 久美

橘原 淳信

北野 一恵

山本 文雄

松尾 副充

北野 久美

保育士会参事 中村 尋子

保育士会副会長 黒田 玲子

松本 淳子

重國 香

## 本年も宜しく お願い致します



若松支部
支部長 松尾 副充
保育士会長 朝井 由紀子

八幡東支部
支部長 杉園 弘充
保育士会長 岡部 晶子

八幡西支部
支部長 山本 文雄
保育士会長 坂田 里美

戸畑支部
支部長 平田 敬子
保育士会長 荒尾 市子

# 認定こども園

**1 認定こども園とは**  
 認定こども園とは、0歳から就学前の子どもの保育サービスを提供する「保育所機能」、3歳から就学前の子どもに幼児教育を提供する「幼稚園機能」、及びすべての子育て家庭を対象に、子育ての不安に対応した相談活動や親子が交流する場の提供などを行う「子育て支援機能」を併せ

て総合的に提供する施設です。教育保育を一体的に行い、幼稚園と保育所の両方の良さを持つ施設といえます。3歳から就学前の子どもを、保護者の就業状況にかかわらず受け入れるため、例えば、保護者が妊娠や出産を理由に仕事を辞めても、1号認定の手続きを行うことで、園を退所せずにそのまま通園が可能となります。



**2 認定こども園における全国及び市の状況**  
 平成27年4月新制度スタート  
 当時、全国の認定こども園の数は、2836園でしたが、令和2年4月には、8016園となり、5年間で



約2.8倍に増えました。増加率は、当初よりやや鈍化傾向にあります。類型別では、幼保連携型が全体の約7割を占め、幼稚園型15%、保育所型13%、地方裁量型1%となっています。5年間で類型別の割合に大きな変化はありません。一方、本市の状況ですが、平成27年4月に初めて3施設が認定こども園に移行し、幼稚園型2園、地方裁量型1園からスタートしました。その後、おもに幼稚園からの移行により、認定こども園数は、令和2年4月現在で30園になっています。類型別では、幼稚園型17園、保育所型9園、地方裁量型4園で、幼保連携型はありません。

幼保連携型認定こども園は、認可保育所と同様、認可・指導監督を市に一本化し、認可を受けるにあたり、既存の幼稚園保育所の認可を廃止する必要があります。本市では、私立幼稚園からの移行が先行し、いずれも既存の幼稚園認可をもとに移行する幼稚園型が選択されました。認可保育所からの移行は、平成30年4月が最初で、当初1所でしたが、令和2年4月では6所が移行しました。いずれも保育所型認定こども園となっています。

### 3 認定こども園の認定要件

認定こども園の認定基準は、「認定こども園法第3条第1項」及び「北九州市認定こども園の認定要件に関する条例」等に規定されています。類型によって要件が多少異なりますが、ここでは保育所型認定こども園に関するおもな要件をご紹介します。

#### (1) 職員の資格

保育所型の場合、満3歳以上児には、保育士及び幼稚園教諭の両方の免許資格の併用が望ましいとされていますが、いずれかの資格のみでも可としています。なお、2号・3号認定の子どもの保育に従事するには保育士の

資格が必要です。  
 (2) 職員の配置基準・学級編成  
 保育教諭(又は保育士)の配置基準は、次のとおりです。  
 「0歳児」 3…1  
 「1歳児」 5…1(市独自基準)  
 「2歳児」 6…1  
 「3歳児」 20…1  
 「4・5歳児」 30…1  
 また、満3歳以上児には、教育課程に基づく教育を行うため、教育時間を設定し、教育及び保育相当利用児に共通する4時間程度の利用時間については学級編成が必要で、学級は、原則、同年齢の園児で編成し、1学級は35人以下です。1学級あたり専任教諭(学級担任)を少なくとも1人配置しなければなりません。幼稚園教諭免状取得者を配置できない場合、通信講座の履修等、取得に向けた努力を行っていることを要件に保育士の配置を認めています。

#### (3) 設備整備の基準

保育室及びほふく室・乳児室の面積基準は、次のとおりです。  
 ・保育室(満2歳以上児)  
 1人につき1.98㎡以上  
 ・ほふく室(乳児室(満2歳未満児)1人につき3.3㎡以上  
 保育所型における屋外遊戯場(園庭)の面積基準は、次のとお

りです。  
 ・満2歳以上児1人につき3.3㎡以上  
 なお、園付近にある安全に移動・利用でき、日常的に確保できるなどの条件を満たす場所を屋外遊戯場の代わりとすることができ、その場合も、屋外遊戯場の面積の基準を満たす必要があります。調理室は、認可保育所の基準が適用されます。

### 4 認定こども園の運営について

認可保育所の運営と異なる点をおもにご紹介します。  
 (1) 提供する教育・保育の内容  
 認定こども園では、保育を必要としない子どもと保育が必要子どもを一緒に一体的な教育保育を行います。

保育所型や幼稚園型認定こども園は、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を踏まえ、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」に基づいた教育保育を行う必要があります。  
 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の基本的な考え方は次のとおりです。

- ・小学校との円滑な接続として、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化
- ・園児の理解に基づいた評価の

### 実施

- ・特別な配慮を必要とする園児への指導の充実
- ・満3歳未満の園児の保育に関する視点及び領域ねらい及び内容その内容の取扱いの明示
- ・満3歳以上の園児の教育及び保育の内容の改善充実

#### (2) 教育標準時間・保育時間及び開所時間の設定

3歳以上の保育を必要としない子ども(1号認定)の利用時間を「教育標準時間」として設定します。教育標準時間は、1日おおよそ4時間とされています。また、保育を必要とする子ども(2・3号認定)の教育保育時間は、8時間と11時間です。なお、保育所型は、月曜日から土曜日まで1日11時間開所する必要がありますが、開所閉所時間と教育時間・保育時間の各時間帯は、認定こども園の長が設定します。

#### (3) 利用定員の設定

認定こども園は、子ども子育て支援法に基づき、市で特定教育・保育施設の確認を行います。その確認を行う際に、園において定める施設の利用人数を利用定員といいます。認定こども園の利用定員は20人以上で、1号、2号、3号認定の利用人数をそれぞれ各年齢別に設定します。

保育所から移行する場合、2・3号認定の利用定員は、保育所の認可定員と同じ人数が基本となります。1号の利用定員は、保育教諭の配置や設備の基準を満たしたうえで、園が設定できます。

#### (4) 利用の手続き及び保育料の取り扱い

2・3号認定の子どもは、保育所と同様、保護者が市に保育認定の申請を行い、市が利用調整を行います。1号認定の子どもは、市の利用調整はなく、園独自で入園を決定できますが、保護者は園を利用するにあたり、市に1号認定の申請を行い、支給認定の交付を受ける必要があります。1号認定手続きは園を経由して行います。

なお、教育保育を提供するにあたり、運営規程を定めた上で、保護者に対し、重要事項説明書を交付して説明を行い、同意を得なければなりません。また、利用にあたっては保護者と利用契約を締結する必要があります。そのため、保育所の場合と異なり、保護者は保育料を市ではなく、園に支払い、支払われた保育料は園の直接収入となります。

このように認定こども園では、1号認定手続きや保護者との利用契約締結、保育料徴収等の事務が新たに生じます。

## およろこび

### ☆令和二年春 瑞寶雙光章

(社福) 天心報恩会  
 理事長 吉井 桂子

### ☆全国私立保育園連盟 保育功労賞

れんげの花保育園  
 園長 黒田 幸裕  
 東筑保育園  
 園長 石川 清隆

### ☆厚生労働大臣表彰 (社会福祉功労者)

認定こども園 清心保育園  
 園長 境目 操

### ☆全国保育協議会会長表彰

二島保育所  
 所長 朝井 由紀子  
 うさぎ保育所  
 所長 坂田 里美  
 ナオミ愛児園  
 園長 平田 敬子

### ☆西村法昭顕彰会表彰

ふたば保育園  
 園長 松田 トシ子  
 (社福) 天心報恩会  
 理事長 吉井 桂子  
 藤田保育園  
 園長 後根 泰定

# 第58回 北九州市保育研修大会

例年11月2日・3日に開催している保育研修大会ですが、全国的に拡大するコロナ禍の中、一堂に会しての開催を見送ることといたしました。

しかし、昭和38年から続く学びの場を途絶えさせることのないよう、今年度初めての試みですが講師の協力を得て「YouTube」による講演会の配信を行いました。以下、その概要をお知らせいたします。

## 第一日目 施設長特別研修会

### 行政説明

#### 「北九州市の保育行政について」 北九州市子ども家庭局

保育課長 大江晃

少子高齢化の急速な進行の中、全国と本市の出生率と合計特殊出生率の推移について状況説明から始まり、本市は人口と出生数の減少傾向が顕著である為、現在、地方創生に取り組んでいることの説明がありました。次に、保育士確保、待機児童の解消の取組みとして保育士・保育所支援センター、保育サービスクンシェルジュの活動状況と予備保育士雇用費補助事業などの内容が説

明されました。最後に、新型コロナウイルス感染症防止対策について、保育所関連の状況及び現在の本市の感染症防止対策の話で締めくくられました。

### 講演

#### 「クライシス・コミュニケーション 〜大津市における対応事例〜」 社会福祉法人 檸檬会

副理事長 青木一永氏

2019年5月8日(水)午前10時15分頃、大津市の琵琶湖畔にある「レイモンド淡海保育園」の2歳児13名、保育者3名が園外活動で散歩中、信号待ちをしていた園児の列に車が突っ込み、死傷者

が発生する事故が起きました。このいたましい事故について、当該法人の副理事長青木氏が事故発生から今まで、マスキミ等どのような対応をされてきたか実体験をもとに話をされました。

事故の防止マニュアル作成や、訓練などを行うリスクマネジメントとは違って、事故発生後、組織が危機的状況に陥った時、どのような関係機関と情報を共有し、どのように公表するか。また、マスクやインターネットなどの対応を行うコミュニケーション活動をクライシスコミュニケーションといい、事故発生後においてはこのクライシスコミュニケーションをどのように行うかが、組織の存続に大きく関わってくるという事でした。

組織内で情報を共有するための「ポジションペーパー」の制作や保護者説明会また、記者会見でのテクニック。様々な外圧から子どもを守り、職員を守る方法。そして、日常の保育を取り戻すまでのクライシスコミュニケーションを日頃より勉強し、シミュレーションを行う事が大切であると説明されました。

そして、最後にこの様な事故が二度とない様、ハンドルを握る時はこの事を思い出してほしいと熱く語られ締めくくられました。



## 第二日目 全体会

### 基調報告

(一社)北九州市保育所連盟

会長 酒井光義

はじめに、新型コロナウイルス感染症防止のため、各保育所(園)等において行事を縮小、中止の措置を取らざるを得なかったことに対し残念に思うこと、その中において各保育所(園)等が工夫を凝らしながら行事や園外保育を行っている現状について、また、感染症防止対策を踏まえた上で、自身の感染に留意しながら日々の保育を行っている保育士に対して「感謝」と「エール」を述べられました。

本来であれば、国の子ども・子育て会議や北九州市の元気発進一子どもプラン第三次実施計画の内容・進捗状況など、そしてこれらに対する思いなどを伝える場となるはずでしたが、今回は本市が新型コロナウイルス感染症防止対策に努めてこられた経緯について詳細な報告がありました。北九州市保育所連盟、北九州市私立保育園連盟、北九州市保育士会の三団体との度重なる協議の中で「中心となるのは、子どもの命を守る事。現場の保育士の命を守る事。」を伝えていくことが使命であったと述べられました。

次に、今後の課題について、待機児童

対策の裏で、少子化による保育児童の減少への対策が一番必要となっている。保育の運営主体が、基本的な保育施設のこれからのあり方を確立して考える必要性がある。その中で自園の大切に行っている保育をアピールしていくとともに、大切なことは保育の質の確保・向上に目を向けていかなければならないと強く訴えられました。

最後に、SDGsで推進されている「ビニール袋の削減やエコバッグ活用」のほかに見直されている「風呂敷」になぞらえて、風呂敷は、レジ袋のように「ものを詰め込む」のではなく、「ものを包み込む」「一つ一つを大切に使う」。その行為そのものが人に対する思い、子どもに対する思いであり保育に通じるものだと、今後の保育で大切にしたいことを話されました。

### 活動報告

#### 「北九州市保育士会の活動報告」 北九州市保育士会

排尿研究では、保育士会副会長 黒田玲子先生が「研究の目的、対象、方法、これまでの経過」、保育士会参与 中村尋子先生が「保育者の働きかけが排尿の自立に及ぼす影響」、井堀保育園園長 花田喜久代先生が「保育所(園)児の排尿の実態」

についてそれぞれ報告されました。

次に保育士会会長 北野久美先生が、コロナ禍における活動として、家庭に向けてのYouTube動画、親子でできる手あそび・わらわうた編、手作りおもちゃ編体を使った遊び・食育編などを配信し、また養成校の学生に向けてのYouTube限定公開として、実習力アップセミナー、就職セミナーを配信したと報告されました。

他にも、小中高の生徒を対象に保育士ナビゲーションの出前講座や保育者の学びを止めないためにWEB研修を行っていると報告されました。また、「保育士のやりがいや魅力」のアンケート調査結果についても報告され、「保育士は社会を支える大切な仕事である」と、これからも伝え続けて行きたい」と締めくくられました。

### 記念講演

#### 「あそびの中で子どもは育つ」 玉川大学教育学部 乳幼児発達学科

准教授 田澤里喜氏

小学校の学習指導要領が変わり、「遊び」という文言が初めて使われました。以前は、学習は小学校から始まることとされていましたが、現在は、就学前に遊んで培った力を踏まえて小学校の学習が

始まる、つまり幼児期の遊びは小学校の学習に繋がっているのです。文部科学省は、幼児教育とは遊びを通しての総合的な指導をすることとし、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を明確にして、この姿を捉えて小学校教育が始まる、としています。

幼児期の遊びとは、「問いが生じ様々に考え遊んで答えを出すまでが楽しい」、その過程が学びなのです。遊びが豊かになる為には保育の「見える化」をします。そのついで、保育者が遊びを振り返ることができ、環境構成のヒントにもなり保護者が見て保育を理解することもできます。

自己評価は、自分の保育の良し悪しを評価するものではなく、次のよりよい実践へとつなげていくためのもので、様々な人たちと語り合い多様な視点を取り入れたり自分の思いや直感を言葉にして発信したりすることは、とても大きな意味を持ちます。また、行事は生活を豊かにするためのものでそれがゴールではありません。今年は「コロナ禍になり、色々な制約がかかって人々の生活スタイルが変わりました。」「行事を見直す良いチャンスです。行事が終わっても経験したことが生活の中に広がり、子どもの遊びをより豊かにしていくのです。」とお話がありました。

## 西村法昭顕彰会表彰

今回は記念式典が中止となった為、11月の施設長会で顕彰の授与がありました。



藤田保育園 園長 後根泰定



社会福祉法人 天心報恩会 理事長 吉井桂子 (代理 引野保育園 園長 坂井浩司)



ふたば保育園 園長 松田トシ子



今回はウエルとばた5階にある北九州少年サポートセンターを訪ねました。



◎少年サポートセンターとは？

少年サポートセンターは、少年育成指導官が中心となって、関係機関やボランティア団体などと連携して、少年相談、少年の立ち直り支援、街頭補導、広報啓発など幅広い活動を行っています。

◎少年相談

電話や面接等により、少年の非行などの問題に関する相談を受け、関係機関と連携して必要な措置を講ずるなど、問題の解決に向けて取り組んでいます。

◎少年の立ち直り支援

非行に走った少年や非行に傾きかけた少年、犯罪の被害にあつた少年及びその保護者に対して、少年育成指導官などが少年警察ボランティアや関係機関と連携し、立ち直り支援の活動を実施しています。

◎街頭補導

街頭での喫煙、飲酒、怠学などの不良行為に対して、声かけ指導・補導を行うこと。

◎広報啓発

少年の健全育成や非行防止のための講演活動や薬物の使用が増えています。

以前の薬物乱用はシンナーの非行割合が高かったが、今は減った分、若干違法薬物の使用が増えています。

◎幼児期の子どもに必要なケアは？

思春期の少年の非行が犯罪に巻き込まれやすくなるため、根っここの時期である幼児期に親御さんが夜添い寝をしてもらうなどしっかりと愛情をそそぐ事で、子ども自身が愛され、自尊心や安心感を育む事ができ思春期の非行を防ぐことができます。

◎少年サポートセンターによる保護者向け講演活動はありますか？

主な講演会は以下のとおりです。  
●チャイルドケア講演会 保育園、幼稚園の子どもを持つ保護者の方を対象として、子どもたちが健やかに成長していくために「乳幼児期の親子のつながり」の大切さを伝える講演です。非行に走らせないためには、乳幼児期でのしつけや親子のつながりが大切であることを保護者が再認識して頂くための講演を



堀井少年育成指導官

◎思春期サポート講演会

思春期の子どもを持つ保護者の方を対象として、非行をはじめとした問題行動への向き合い方など、子どもたちへの関わり方を伝える講演です。

◎非行防止講演会

地域住民等を対象として、少年非行の現状や背景、非行を防止していくために地域で子どもたちを温かく見守り、育てていくことの大切さについて講演します。また、SNSなどのインターネットに起因する犯罪被害の防止対策等についてもお話します。

乱用防止教室を行うこと。  
\*少年育成指導官：少年の立ち直り支援に必要な専門知識を有している少年補導職員。  
\*アウトリーチ：援助支援が必要な少年に公共機関などが積極的に働きかけて支援の実現を目指すこと。

◎県内に何カ所ありますか？

福岡県には5カ所あります。  
春日市(中央少年サポートセンター)・飯塚市(飯塚少年サポートセンター)・久留米市(久留米少年サポートセンター)・福岡市(福岡少年サポートセンター)・北九州市(北九州少年サポートセンター)

◎いつ、どんな目的で設置されたのですか？

福岡県をはじめ全国的に少年犯罪が第4ピークで深刻な状況だったことや少年犯罪数が、補導を繰り返しても減っていかないことから福岡県警察が犯罪の根っこを断つため、少年の立ち直り支援に力を入れる目的として平成15年に5カ所のサポートセンターを設置しました。

◎どんな相談がありますか？

保護者の方や関係機関など大人

〈インタビューを終えて〉

取材でお話しいただいた方は堀井少年育成指導官です。以前は福岡市のサポートセンターに勤務されており福岡県保育協会との繋がりで保育士、幼稚園教諭の新任研修、保育園、幼稚園の保護者向けの講演活動をされていました。新しく赴任した北九州少年サポートセンターでも「乳幼児期で最も大切な部分は心の育ちです」や「子育てに悩んでいる方は身近な人に自分の思いを伝えましょう」と話されました。保育士、保護者に向けて新たに積極的な講演活動を行っていきたいとの事でした。



からの相談が95%で、ひきこもり、不登校、家庭内暴力、ゲーム依存症(多額の課金被害)などの相談があります。

◎年間の相談件数は？

300件の相談があります。思春期特有の幅広い内容で、ほぼ毎日来所、電話や訪問支援による相談対応をしています。

◎相談、非行内容に変化はありますか？

以前、不登校児や非行少年はたまり場に集まっていました。スマートフォン等の出現でネットの中で援助交際等の非行が多発し、街頭補導に代わってネットの中のサイバー補導に移行

【連絡先】

北九州少年サポートセンター  
TEL 093(881)7830  
堀井少年育成指導官

寄付

（一社）北九州市保育所連盟

（一社）北九州市保育所連盟顧問 故藤岡佐規子様より保育事業発展のためご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

（二社）北九州市保育所連盟

この度西村法昭顕彰会受彰に伴い、ふたば保育園園長 松田トシ子様、社会福祉法人天心報恩会理事長 吉井桂子様、二名の方々よりご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

# 支部近況

## 第24回

### 小倉南区篇 PART2



小倉南区には38の保育所(園)等があります。支部近況では2回に分けて各園の様子をご紹介します。

#### 曾根ソレイユ保育園

近隣には北九州労災病院や老人施設が並ぶ新設3年目の保育園です。食育活動では園の畑で採れたジャガ芋と、子どもたちと一緒に作ったマヨネーズでポテトサラダ作りをしました。様々な経験を通して興味・関心が伸びていけるよう保育しています。

#### 認定こども園 旭ヶ丘保育園

平尾台の麓に位置する旭ヶ丘保育園は豊かな自然環境に囲まれ、戸外遊びや散歩などによく出掛けています。様々な課外授業や農園活動、植物や生き物と触れ合いながら過ごす日々の中で、知識と経験、豊かな心を育みます。

#### 朽網保育園

保育園周辺には公園、神社仏閣、桜で有名な昭和池等があり、子ども達は豊かな自然との関わりを楽しんでいます。春は神幸祭の山車に触れたり、秋には校区の体育祭や芋ほりに参加したりと地域の方との交流を大切にしています。

#### みのり保育園

園庭のせんだんの木に守られ、創立75周年を迎えます。長年にわたる子どもの“心と身体の解放”に向けての取り組みが、ひとつずつ実を結びはじめました。又、小文字山登山、紫川あそびなど、自然との触れ合いを通して自分で考え工夫する力も育っています。

#### ゆたか保育園

ゆたか名物JBday! この日はおじいちゃん・おばあちゃんが園にやってきます。一緒に遊んだり、ミニ運動会をしたり、プチおゆうぎ会を見てもらったり…。無条件で受け入れてくれるから、子どもたちの笑顔が全く違います。おそるべしJBパワー!! (今年はコロナのため中止)

#### おぶね保育園

耳を澄ませば、鳥のさえずりやせが揺れる音が聞こえるのどかな環境に位置し、子ども達は毎日元気に遊んでいます。虫や草花等の自然に触れたり、季節ごとの野菜を育て、給食で頂いたりすることで、命の大切さを知らせ、感謝の気持ちを育てています。

#### 認定こども園 のぞみ保育園

園舎は紫川の横に位置し、少し歩けば住宅地を抜けて田や畑が点在しています。園舎前を駐車場として利用する代わりに、砂場や畑、芝生広場を整備したグラウンドを使い、子どもたちがのびのびと遊べる環境を用意しています。

#### あさひ保育園

子どもたちは日々の保育や季節ごとの行事等に積極的に取り組み、異年齢児との関わりの中で楽しく過ごしています。年齢に応じて少し難しいことにチャレンジしながら自分でできる喜びや達成感を味わうことができ、保護者と共に子ども一人一人の成長を楽しみに保育をしています。

#### 光法保育園

交通の利便性に恵まれ、近隣には体育館・生涯学習センターがあり、行事の時には活用させて頂けるという恵まれた環境にあります。春には園庭の桜の木の下で花びらを浴びながら、季節を感じて給食を頂く子どもたちの笑顔はとて輝いています。

#### 認定こども園 洗心保育園

豊かな体験活動(年間7回の宿泊保育/クッキング等)を通して、子どもたちの生きるチカラの基礎を育てる保育を目指しています。また職員の満足度を高め、長く働き続けられる環境整備により人材不足を解消しています。

#### 大浜保育園

周囲には田んぼがあり、自然に恵まれています。晴れの日には、園庭で毎日遊び、元気でのびのびとした日々を過ごしています。“元気なからだ”“思いやりのある心”“よく考える子ども”を目標として、日々保育に努めています。

#### こじか保育園

年長児になると、未満児クラスの朝のおやつ時にお手伝いに行き、小さなお友だちを思いやる気持ちを育てています。その年長児に倣って友だちの気持ちを考えようとする姿が各年齢で見られ、当園の良い伝統となっています。

#### 広徳保育園

徳力団地の中にあります。周りの様々な公園では、春は桜、秋は銀杏など、四季折々の自然に触れたり地域の方々の交流を楽しんだりしています。5月には、新園舎が完成します。子どもたちも保護者もとても楽しみにしています。

#### 認定こども園 あけぼの愛育保育園

海をイメージした未満児は「ふわふわ」「ゆらゆら」「きらきら」組。宙をイメージした以上児は「ほし」「つき」「にじ」組。季節の変化や実りを五感で感じられる園庭や工夫した室内環境の中で、探索や発見を楽しんでいます。“面白いは自分で発見!”

#### ひかり保育園

近隣に小中学校、市民センターなどがある当園は、校区の体育祭やセンターの行事、そして小中学校との交流など地域との関わりを大切にしています。また、隣接の幼稚園と「ひかりパトロール隊」を行い、安全・安心の街づくりのための学びを深めています。

#### きくが丘保育園

音楽リズムやスイミングの他、4・5歳児にはコーチングを取り入れたK.O.K(きくが丘・大西式アスリート・キッズ)プログラムを導入しています。やる気を引き出し、鉄棒や竹馬等も楽しみながら、子どもたちの自己肯定感に働きかけています。

#### 双葉保育園

園の周りは自然に囲まれ、地域の交流も盛んに行われ市民センターでの“お買い物ごっこ”では、年長組がお店屋さんになって未就児と交流しています。園庭には、固定遊具が新しく設置され、登ったり滑ったりして体を動かして楽しんでいます。

#### 若園保育所

若園は福祉の町として、地域の方との繋がりが深い町です。市民センターをはじめ、様々な福祉施設との交流があります。その中で若園保育所の子ども達も地域の方の温かさに触れ、思いやりのある子どもに育っています。

#### 花園保育園

小倉北区に近い富士見町にあり、昭和52年から今年で44周年を迎えました。お寺の境内地で仏様に見守られながら70名の子どもたちがのびのびと元気に生活しています。年長児・年中児は毎月の座禅もがんばっています。

#### 三ツ葉保育園

昭和56年の開園時、緑の野山と田園風景の「吉田」の里も、今は新興住宅地となり、今年創立40周年を迎えます。「明るく 元気にたくましく」の保育理念のもと、地域に根ざし家庭と保育者が手を取り合い、子どもの思いに寄り添い現在(いま)を大切に保育しています。

#### 北方なかよし保育園

北方なかよし保育園は、住宅街にありながら園庭には果樹園や畑が広がり、身近に自然を感じられるところです。毎年春には玄関の軒下にツバメが巣を作り、巣立ちまでの日々園児や保護者を楽しませてくれます。

#### 曾根保育園

2階にあるルーフバルコニーは、ひなたぼっこやおやつを食べる場所として子ども達のお気に入りの場所です。また、日頃の遊びやお茶会・体操教室などを通して子ども達の健やかな体・豊かな心を育てています。

#### あけぼの保育園

春はあけぼの。春は桜花が舞い、秋は銀杏葉を絨毯にして、元気に遊ぶ子ども達と一緒に好奇心を高めチャレンジし、子ども達の成長・発達を保障できる環境が提供できるように、「チームあけぼの」として、保育に取り組んでいます。

#### 専城乳児保育園

乳児期という大切な時期に、その子の“今”(発達段階)にしっかり寄り添いながら保育をしています。専門講師指導の下、音楽あそびを始めて15年。その延長線上で北九州幼児音楽祭にも参加させて頂いています。

#### 北方保育所

未満児が安心して遊べる芝生のある第一園庭とドッジボールや縄跳びなど、のびのびと遊べる第二園庭。そして、隣接したさくら公園では、四季折々の風情や遊びがあり、当保育所の目標である「元気・やさしさ・豊かな感性」が育っています。

